



平成20年3月期 第1四半期財務・業績の概況



平成19年8月3日

上場会社名 **株式会社エー・アンド・デイ**

上場取引所 東証一部

コード番号 7745

URL <http://www.aandd.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役執行役員社長 (氏名) 古川 陽

問合せ責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 伊藤 貞雄

TEL (048) 593-1111

(百万円未満切り捨て)

1. 平成20年3月期第1四半期の連結業績 (平成19年4月1日 ~ 平成19年6月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	8,265	15.6	250	△41.7	508	27.0	268	3.5
19年3月期第1四半期	7,150	19.6	430	3.0	399	13.0	259	13.3
19年3月期	34,767	—	3,342	—	3,418	—	2,348	—

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期第1四半期	12.04	11.79
19年3月期第1四半期	11.74	11.43
19年3月期	105.73	103.41

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第1四半期	45,597	20,062	43.8	896.11
19年3月期第1四半期	38,813	17,458	45.0	788.20
19年3月期	46,752	19,618	41.8	877.02

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第1四半期	691	△507	△302	3,159
19年3月期第1四半期	△1,093	△192	1,429	5,113
19年3月期	△1,395	△4,716	4,325	3,271

2. 平成20年3月期の連結業績予想（平成19年4月1日～平成20年3月31日） 【参考】

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益 円 銭
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
中間期	18,600	26.6	2,040	133.4	1,756	99.8	1,062	75.2	47.63
通期	42,000	20.8	5,300	58.6	4,733	38.5	3,000	27.7	134.54

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無： 有
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無： 無

[（注）詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想及び将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、企業収益の改善を背景とした設備投資の増加や雇用情勢の改善により、原油価格高騰の長期化や原材料価格の高止まりなど懸念材料はあるものの、引き続き拡大基調で推移しました。一方、米国経済は、個人向け住宅融資問題により景気への影響が懸念されましたが、個人消費は引き続き堅調に推移しました。また、欧州、中国経済も景気拡大が続きました。

このような状況の中、当社グループは、経営理念にも掲げている「HONMONO（本物）」をグループ全社に徹底することにより、顧客重視の営業活動を全面的に展開し、お客様信頼度・満足度を高めると同時に、積極的に新技術を応用した製品開発に努め、新規事業の市場浸透を図りました。一方、既存事業においては、円安に伴う輸入価格の増加等ありましたが、徹底したコスト低減に注力いたしました。

その結果、当第1四半期の売上高は8,265百万円（前年同期比15.6%増）となり、営業利益は250百万円（同41.7%減）、経常利益は508百万円（同27.0%増）、四半期純利益は268百万円（同3.5%増）となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

a. 計測・計量機器事業

当第1四半期の計測・計量機器事業におきましては、景気回復に伴う設備投資の伸びに支えられ、材料試験機が前期からの好調を維持し、電子天秤などの計量機器も堅調に推移しました。しかし、新規事業である計測・制御・シミュレーションシステム（DSPシステム）は、自動車産業を中心に市場浸透を図ってまいりましたが、売上を伸張するには至りませんでした。

また、営業費用におきましては、既存事業における製品原価の低減及び研究開発費の圧縮を行いました。新規事業における先行的な開発投資の増加を吸収するには至らず、大幅な増加となりました。

その結果、当セグメントの売上高は4,318百万円（前年同期比2.1%増）、営業損失は258百万円（前年同期は180百万円の利益）となりました。

b. 医療・健康機器事業

当第1四半期の医療・健康機器事業におきましては、ロシアにおける販売を現地代理店から前期に設立したA&D RUS CO., LTD. としたことなどにより、大幅に売上を伸ばすことができました。

営業費用におきましては、新たにA&D RUS CO., LTD. の営業費用が加わり、更に前期に増産を目的として工場を移転・拡張した中国現地法人 愛安德電子（深圳）有限公司の営業費用が増加となったものの、部品の更なる内製化などにより費用の圧縮に努めました。

その結果、当セグメントの売上高は3,946百万円（前年同期比35.2%増）、営業利益は846百万円（前年同期比72.6%増）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期における総資産は前連結会計年度末と比較して1,155百万円減少し、45,597百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金残高の減少によるものであります。

また、純資産は前連結会計年度末と比較して444百万円の増加し、20,062百万円となりました。これは主に利益剰余金の増加、及び為替換算調整勘定の増加によるものであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は691百万円となりました。

これは、主に売上債権が2,674百万円減少したことによるもののほか、税金等調整前当期純利益が505百万円、減価償却費が373百万円あったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は507百万円となりました。

これは、主に当社における有形固定資産の取得に伴う支出によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は302百万円となりました。

これは、主に短期借入金の減少によるものであります。

これらの結果、現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比較して112百万円減少し、残高は3,159百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

中間期及び通期の連結業績予想につきましては、当第1四半期においては期初の予想を変更しておりません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

当第1四半期における税金費用については法定実効税率による簡便な方法によっております。

その他影響額が僅少なものにつきましては一部簡便的な手続きを用いております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科目	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)	増減		(参考) 平成19年3月期
	金額	金額	金額	増減率	金額
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	5,513	3,613	△1,900	△34.5	3,698
2. 受取手形及び売掛金	12,002	13,812	1,810	15.1	16,208
3. たな卸資産	9,208	11,577	2,369	25.7	10,673
4. その他	1,295	2,193	897	69.3	2,009
流動資産合計	28,019	31,197	3,177	11.3	32,589
II 固定資産					
1. 有形固定資産	8,003	9,157	1,153	14.4	8,970
2. 無形固定資産	1,468	3,737	2,269	154.6	3,668
3. 投資その他の資産	1,322	1,505	183	13.8	1,523
固定資産合計	10,793	14,400	3,606	33.4	14,163
資産合計	38,813	45,597	6,783	17.5	46,752
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 支払手形及び買掛金	3,223	3,133	△90	△2.8	3,466
2. 短期借入金	9,667	12,008	2,341	24.2	12,143
3. 1年以内返済予定長期借入金	1,765	2,086	320	18.2	1,961
4. その他	3,613	4,241	628	17.4	5,434
流動負債合計	18,270	21,470	3,200	17.5	23,004
II 固定負債					
1. 社債及び長期借入金	1,882	2,852	969	51.5	2,937
2. その他	1,140	1,212	71	6.3	1,192
固定負債合計	3,023	4,064	1,041	34.4	4,129
負債合計	21,293	25,535	4,241	19.9	27,134
(少数株主持分)					
少数株主持分	61	—	—	—	—
(資本の部)					
資本合計	17,458	—	—	—	—
負債、少数株主持分 及び資本合計	38,813	—	—	—	—
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金	—	6,371	—	—	6,369
2. 資本剰余金	—	6,387	—	—	6,385
3. 利益剰余金	—	6,655	—	—	6,515
4. 自己株式	—	△10	—	—	△10
株主資本合計	—	19,403	—	—	19,259
II 評価・換算差額等					
1. その他有価証券 評価差額金	—	87	—	—	104
2. 為替換算調整勘定	—	502	—	—	191
評価・換算差額等合計	—	589	—	—	296
III 少数株主持分	—	69	—	—	62
純資産合計	—	20,062	—	—	19,618
負債、純資産合計	—	45,597	—	—	46,752

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科目	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)	増減		(参考) 平成19年3月期
	金額	金額	金額	増減率	金額
I 売上高	7,150	8,265	1,114	15.6	34,767
II 売上原価	3,952	4,426	473	12.0	18,721
売上総利益	3,198	3,839	640	20.0	16,045
III 販売費及び一般管理費	2,768	3,588	819	29.6	12,702
営業利益	430	250	△179	△41.7	3,342
IV 営業外収益	96	377	281	293.1	542
V 営業外費用	126	120	△5	△4.5	467
経常利益	399	508	108	27.0	3,418
VI 特別利益	—	0	—	—	9
VII 特別損失	0	2	2	216.7	33
税金等調整前四半期 (当期)純利益	398	505	106	26.6	3,393
税金費用	134	233	99	73.8	1,041
少数株主利益	5	3	△2	△39.6	3
四半期(当期)純利益	259	268	8	3.5	2,348

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

区分	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)	(参考) 平成19年3月期
	金額	金額	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前当期純利益	398	505	3,393
減価償却費	283	373	1,356
商標権償却額	—	40	89
売上債権の増減額	528	2,674	△3,581
たな卸資産の増減額	△730	△587	△2,048
仕入債務の増減額	△552	△671	△389
役員賞与の支払額	△65	△64	△65
その他	△52	△722	1,805
小計	△189	1,546	559
利息及び配当金の受取額	4	7	39
利息の支払額	△54	△83	△346
法人税等の支払額	△853	△779	△1,648
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,093	691	△1,395
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△131	△355	△1,742
無形固定資産の取得による支出	△40	△87	△2,624
その他	△20	△64	△348
投資活動によるキャッシュ・フロー	△192	△507	△4,716
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額	1,934	△215	4,373
長期借入金の純増減額	△437	34	807
社債の償還による支出	—	—	△700
株式の発行による収入	13	3	43
その他	△80	△125	△199
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,429	△302	4,325
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△5	6	82
V 現金及び現金同等物の増減額	138	△112	△1,703
VI 現金及び現金同等物の期首残高	4,975	3,271	4,975
VII 現金及び現金同等物の期末残高	5,113	3,159	3,271

(4) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前年同四半期 (平成19年3月期第1四半期)

(単位:百万円)

	計測・計量 機器事業	医療・健康 機器事業	計	消去又は全社	連 結
売上高	4,231	2,919	7,150	—	7,150
営業費用	4,050	2,428	6,479	241	6,720
営業利益	180	490	671	△241	430

当四半期 (平成20年3月期第1四半期)

(単位:百万円)

	計測・計量 機器事業	医療・健康 機器事業	計	消去又は全社	連 結
売上高	4,318	3,946	8,265	—	8,265
営業費用	4,577	3,100	7,677	337	8,014
営業利益	△258	846	588	△337	250

(参考) 前期 (平成19年3月期)

(単位:百万円)

	計測・計量 機器事業	医療・健康 機器事業	計	消去又は全社	連 結
売上高	19,868	14,899	34,767	—	34,767
営業費用	18,661	11,614	30,275	1,149	31,424
営業利益	1,207	3,284	4,491	△1,149	3,342

[所在地別セグメント情報]

前年同四半期 (平成19年3月期第1四半期)

(単位:百万円)

	日本	米州	欧州	アジア・ オセアニア	計	消去又は全社	連 結
売上高	6,262	1,382	167	2,209	10,022	△2,871	7,150
営業費用	5,847	1,438	176	2,065	9,529	△2,809	6,720
営業利益	414	△55	△9	143	492	△62	430

当四半期 (平成20年3月期第1四半期)

(単位:百万円)

	日本	米州	欧州	アジア・ オセアニア	計	消去又は全社	連 結
売上高	6,441	1,470	2,204	2,392	12,508	△4,243	8,265
営業費用	6,045	1,623	2,131	2,293	12,094	△4,080	8,014
営業利益	395	△152	72	98	414	△163	250

(参考) 前期 (平成19年3月期)

(単位:百万円)

	日本	米州	欧州	アジア・ オセアニア	計	消去又は全社	連 結
売上高	29,085	6,480	7,106	11,320	53,992	△19,225	34,767
営業費用	25,738	6,432	6,520	10,778	49,469	△18,044	31,424
営業利益	3,346	47	586	541	4,522	△1,180	3,342